

品川区とさいたまスーパーアリーナで 辰子龍が乱舞し観光PR

10月8日から10日までの3日間、東京都品川区のJR大崎駅周辺を会場に「しながわ夢さん橋2005」が開催され、約8万人が訪れました。

これに、(社)田沢湖町観光協会が参加し、田沢湖観光大使の協力によりきりたんぽなどの販売をしたほか、なまはげの格好で観光リーフレットや観光ポスターなどを使って観光PRをしました。

初日の8日には田沢湖若者会の会員によって担がれた辰子龍が会場を練り歩きました。

また、さいたまスーパーアリーナでは、「咲いたまつり2005」が8日、9日の両日開催され、約33万人の来場がありました。龍が舞う「The MATSURIサミット」に田沢湖の辰子龍が登場。全国各地から集まった龍と一緒にパレードをして、まつりを盛り上げました。



辰子龍が通ると、沿道から大きな拍手がわき起きました

つくろう！あそぼう！みんなともだち ちびっ子県民交流会

10月1日、神代市民体育館で「ちびっ子県民交流会」が、開催されました。

これは、就学前の幼児が発表や交流活動を体験し、心豊かで元気に成長することと、人間形成の基礎を培う幼児教育の重要性を地域のみなさんにも理解していただこうと、県教育委員会が主催したものです。

当日は、市内の保育園や幼稚園の園児が、ヤートセ秋田音頭やよさこいソーランなどを元気に踊ってステージ発表を披露しました。また、交流タイム「英語であそぼう」では、外国語指導助手のグラント先生が、母国スコットランドの正装で登場。アルファベットの歌を歌ったり、英語で色を紹介すると、園児は本場の英語を耳にして、張り切っていました。



みんな一緒にA・B・C……

実戦空手道選手権大会 239選手が熱い戦い



迫力ある試合に会場も熱くなる

第1回オープントーナメント武心会実戦空手道選手権大会が10月9日、角館中学校体育館を会場に開催されました。

実戦空手道武心会角館本部道場（師範：湯沢浩一）が主催したこの大会は、空手道を通じた青少年の健全育成を目的とし、県内をはじめ東北各地から17団体239人が参加。幼児の部から一般の部まで20クラスに分かれて試合が行われました。

スピーディーな技の応酬が見られる少年の部、力強い戦いが繰り広げられた一般の部など迫力満点の試合に、多くの観客から熱い声援が送られていました。